



笑顔輝け!



新年明けましておめでとうございます。今日から第3学期がはじまりました。久しぶりに子ども達の歓声が戻ってきました。さて、冬休み中の過ごし方はどうだったでしょうか?この休み中に事故や大きなけがの報告は1件もありませんでした。きまりを守り、安全に生活してくれたようで嬉しく思います。元日に起きた石川県を中心とした地震。ライフラインは寸断され、今なお懸命の捜索、復旧作業が続いています。被災地の一日も早い復興を願うばかりです。本当に明日何が起こるか分からない世の中です。この3学期は実質登校約50日。あっという間に過ぎていきます。一日一日を大切に、とにかく子ども達が笑顔で充実した毎を送ることができるように、今年も全職員一丸となって指導、支援していきます。保護者の皆様、地域関係者の皆様、変わらぬ御協力と御理解をよろしくお願ひします。

目標を立てる意味

今日の始業式では、子ども達に2学期の終業式で私からの「宿題」として伝えていたことを確認しました。

①年末年始家族の一員として手伝いをしたか②新年の目標を立てたか、の2つです。①についてはほぼ全員が合格でしたが、②については、不十分(宿題忘れが多い)でした。そこで、私自身の目標を伝えながら、今日中に決めるように伝えました。目標を設定すれば、やる気や自尊心が高まります。目標を設定すること自体に大きな意味があり、設定した目標に向かって努力する過程では脳内にドーパミンが分泌され、モチベーションが維持しやすくなるのが医学的にも言われています。ただし、目標が高すぎたり、抽象的だったりする場合にはかえってモチベーションの低下につながるため、**努力をすれば達成できる具体的な目標の設定**が望ましいのです。さあ、子ども達はどのような目標を立てたでしょうか。各学年、確認していきたいと思っています。

始業式の話、もう一つは、昨年末に送られてきた大リーガー大谷翔平選手寄贈のグローブの披露と、今年10月5日(土)に佐賀県で開催する「国スポ(国民スポーツ大会)」についてでした。佐賀県での開催は昭和51年の若楠国体以来、48年ぶりで名称変更後の最初の大会となります。スポーツの関わり方については、「する、みる、支える」のキーワードとして、多様な関わり方の必要性が教育活動の中でも叫ばれています。佐賀県全体が国スポに向け、熱が高まっていくことは間違いありません。湊小でも、これまで同様に体育の授業や体育的行事を通して、心身共に健康で健全な湊っ子を育成していきます。



全校児童に着用させます

